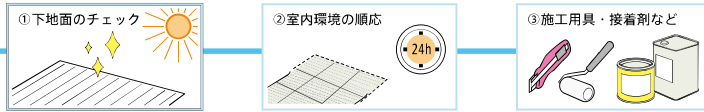


# サイザルタイルカーペット施工方法

## 施工前のご準備

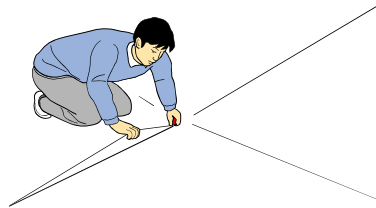
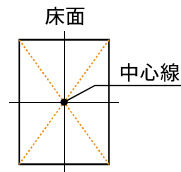
- ① 下地面のチェック…下地は十分に乾燥した平滑かつ堅牢で、よく清掃されたモルタルまたは、木質仕上げである事を確認してください。下地が湿気を含んでいると床材に伸縮が起こることがあります。
- ② 室内環境に順応…室内の温度・湿度になじませるため、タイルカーペットのソリを防ぐ為にも平らな所に並べて24時間仮敷きし、室内環境に順応させてください。
- ③ 施工用具類の準備…接着剤をはじめ施工用具類をご用意ください。接着剤は下地とカーペットに応じて、使用する接着剤とその用途により、最適なものを選んでください。

## 施工方法



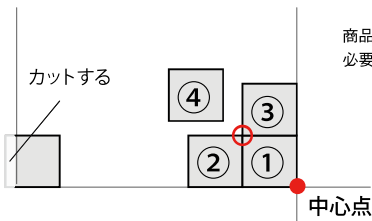
### 1 タイルカーペットを敷く床面の中心点・基準線の設定を行ってください。

床面の中心点を探り、基本線の墨出しをしてください。

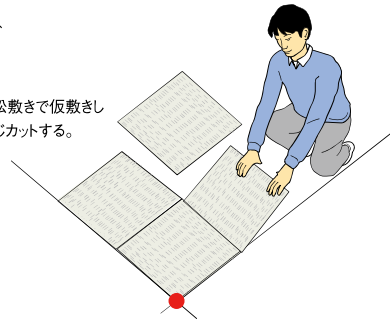


### 2 タイルカーペットを現場にて仮敷きして確認を行ってください。

※天然素材の為、サイズが不揃いになる可能性がありますので、4枚1組を中央部で調整しながら目字を合わせます。



商品を市松敷きで仮敷きし必要に応じカットする。



### 3 必要に応じタイルカーペットをカットします。

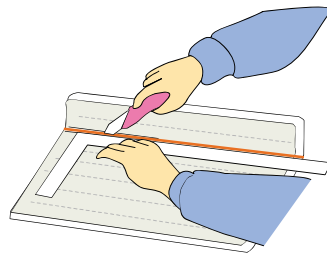
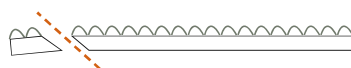
※カットは、表面からカッターナイフ等で行います。

※壁際のタイルカーペットのカット方法

- ・タイルカーペットを壁際に突きつけ切り込み印を付けます。
- ・切り込み印をカッターナイフ等でまっすぐに切ります。

※カット時のポイント

- ・壁面への納めは、アンダーカット(裏盗み)をしてください。



## 4 接着剤の塗布

床面にむらなく塗布し、オープンタイムを十分に取ってください。

塗布には、専用コテを使用ください。

接着剤の目安: 塗布量…350g/㎡

10~20分



推奨接着剤:ルビロン101 (トーヨーポリマー)

■オープンタイム・張付け可能時間

季節	オープンタイム	張付け可能時間 (オープンタイム後)
夏(25℃~35℃)	10分	40分
春・秋(15℃~25℃)	15分 10分(冬タイプ)	45分 40分(冬タイプ)
冬(5℃~15℃)	20分(冬タイプ)	50分(冬タイプ)

※下地の種類や状態、気温や湿度、通風により変わります。(モルタル下地を基準としています。)

尚、冬タイプはロットの末尾にW記載しております。

※上記条件は、推奨接着剤ルビロン101の場合です。ご使用になる接着剤の取扱説明書に従ってください。

## 5 タイルカーペットの敷きつめ

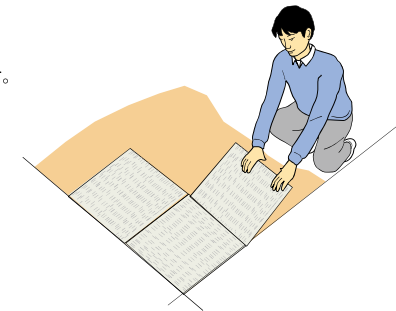
敷きつめ前にタイルカーペットが山型にソリが出ていませんか?

梅雨時期等の多湿時には、まれにわずかな山型のソリが発生する場合があります。手でクセを戻し、平面にすれば施工しやすくなります。

敷きつめ前にタイルカーペットが谷型にソリが出ていませんか?

乾燥期には、まれにわずかな谷型のソリが発生する場合があります。手でクセを戻し、平面にすれば施工しやすくなります。

タイルカーペットのソリが無い状態にし、仮敷きした順序で基準線に沿ってカーペットタイルを1枚ずつ強めに突き合わせながら敷きつめていきます。



## 6 施工後の圧着・養成

施工後は必ずローラー(約30~40Kg)で圧着し完全接着をしてください。

接着剤の塗布量が少ない時や、ローラーの圧着が少ないと、ふくれや浮き上がりが生じる恐れがありますので、必ず手順に沿って施工してください。

